

▼安藤ハザマ社員、
原発除染費詐取認める

東京電力福島第1原発事故の
除染事業で作業員の宿泊費を水
増しして現金をだまし取ったと
して、詐欺罪に問われたゼネコ
ン「安藤ハザマ」(東京)の社
員、茂呂吉司被告(50)と山下雄
一被告(48)は4日、東京地裁(吉
田勝栄裁判官)の初公判でいず
れも「間違いありません」と起
訴内容を認めた。

検察側は冒頭陳述で、同社の
モニタリングの結果、除染作業
が必要な面積が少なく「利益が
予測より相当減少することが見
込まれた」と指摘。両被告は業
務委託料を増額させて利益を確
保しようと、下請け業者に虚偽
の領収書の作成を依頼するなど
したと述べた。

2017.12.5 信あ